

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2026年5月26日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	脳神経外科診療領域における遺伝子検査結果が臨床方針に与える影響に関する後方視的検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	脳神経外科 永井 靖識
研究期間	本研究承認日 ～ 2028年3月31日
対象者	当院脳神経外科の受診者で遺伝子検査を施行した患者さんを対象としています。
当該研究の意義・目的	近年、小児脳神経外科領域（特に腫瘍領域）において、遺伝子検査が診断・治療・家族介入にどのような影響を与えたかを評価する研究が行われています。しかし、「治療選択」「リスク管理」「経過観察頻度」まで含めて、病態別に診療体系化するという視点は、これまでの研究では十分に整理されていません。本研究では、遺伝子検査結果がその後の治療選択・リスク管理・フォローアップ頻度へ与えた影響を後方視的に体系化することで、遺伝子検査を行うべき最適なタイミングや慢性期のリスク管理手法を明確にし、将来的な個別化医療の実現と診療の標準化に貢献することを目的とします。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から以下の情報を調査します。 新たな採血や検査は一切行いません。 ・背景因子（年齢、性別など） ・診断名・病名 ・受けた治療の内容 ・実施した検査の結果（遺伝子検査を含む） ・経過・合併症の有無 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	この研究に関するお問合わせ、情報提供の拒否のお申し出、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 脳神経外科 担当者 永井 靖識 代表 054-247-6251